

冷凍・冷蔵庫の温度監視システム

●導入経緯

近年、食の安心、安全の為に「FSSC 22000 食品安全認証スキーム」を取得する企業が増えております。FSSC22000を取得する為には、食中毒防止の為に、食品管理用の温度モニタリングシステムを構築する必要があります。ワイヤレスウォッチャであれば、広域エリアの温度モニタリングシステムを手軽に構築することが可能です。

●運用状況

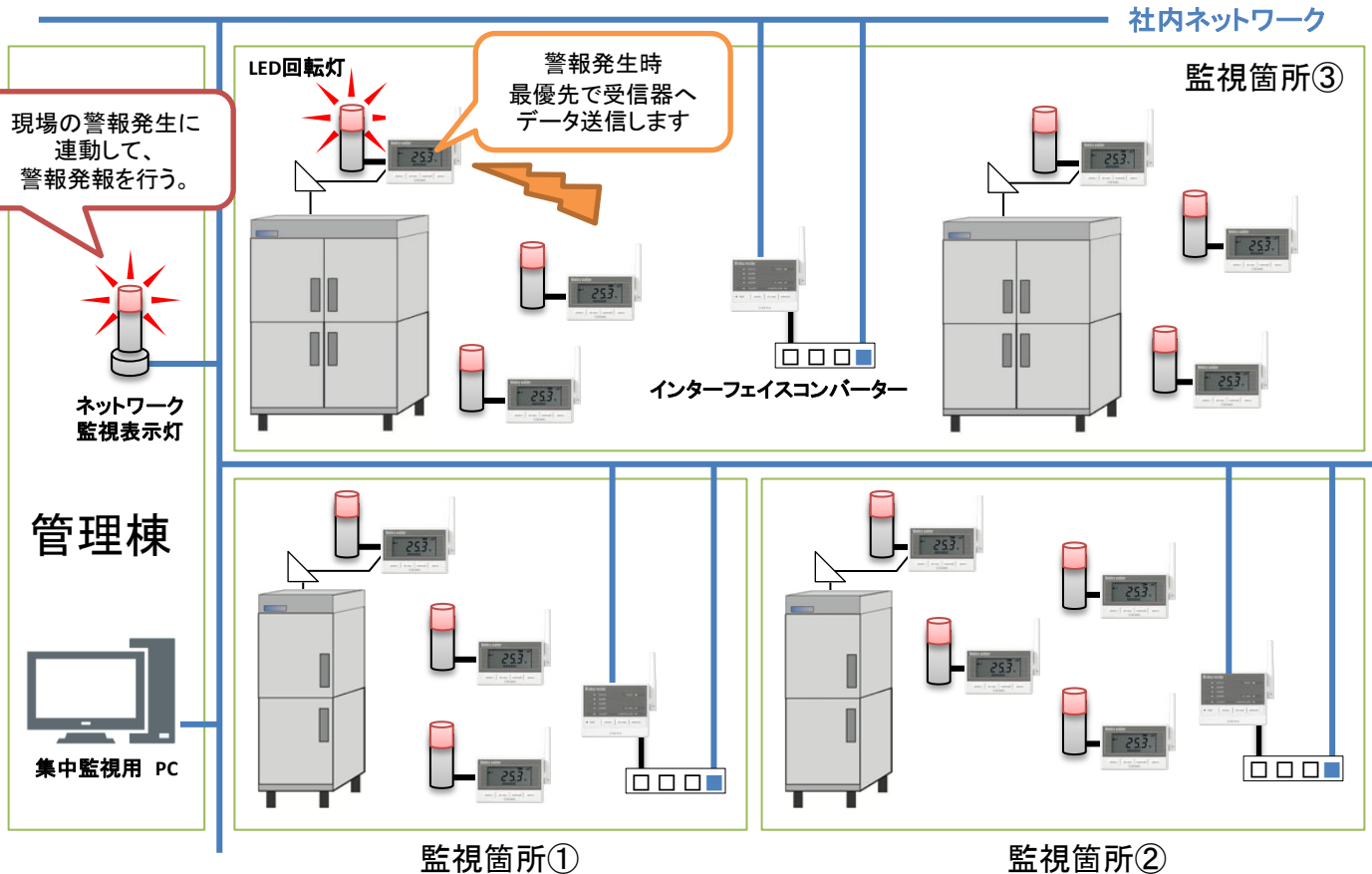
複数箇所に設置されている冷凍・冷蔵庫の温度をワイヤレスウォッチャにて集中監視し、データの収集、監視、警報発報を行う。各冷凍・冷蔵庫に、ワイヤレスウォッチャ測温抵抗体モデルとLED回転灯を設置し、異常発生時には送信器から出力される接点信号を受け、個別にLED回転灯が駆動。

また、受信器の接点信号とインターフェイスコンバーター、ネットワーク監視表示灯を組み合わせることにより、管理棟に設置した表示灯を警報発報に連動して駆動させることを可能とした。

既設の社内ネットワークと特定小電力無線を組み合わせる事により、有線工事にかかっていた、手間や費用をかけずに、複数箇所の集中監視システムを構築することを可能とした。

●使用機器

受信器:MD800R-00L 3台・送信器:MD8114-P00 13台・ネットワーク監視表示灯(パトライト製) 1台・インターフェイスコンバーター(パトライト製) 3台・LED回転表示灯(お客様支給品) 13台



株式会社チノ

民生機器営業部
〒173-8632 東京都板橋区熊野町32-8
TEL:03-3956-2131(直通)
FAX:03-3956-8767

ワイヤレスウォッチャMD8000シリーズの詳しい情報は、株式会社チノのホームページに掲載しています。

URL: <http://www.chino.co.jp/products/wireless/>